

令和5年度

しずおかけんの地域経済計算
(概要版)

令和8年4月

静岡県企画部統計活用課

詳細(計数)は、統計センターしずおか (<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>)を参照ください。

ご利用にあたって

1 地域経済計算の概念について

本書は、2008SNAに準じて内閣府から提示された「県民経済計算標準方式」に基づき推計した「令和5年度静岡県の県民経済計算」の経済活動別県内総生産及び県民所得を、各種統計や業務資料を指標として市町毎に分割し、市町内総生産及び市町民所得を推計したものです。

推計結果は、市町ごとに積み上げたものではないため、地域や市町における総括的な経済規模の把握や、時系列で見た経済構造の変化などに御活用ください。

なお、浜松市では、独自の推計を実施しています。推計方法が異なるため、浜松市が推計した数値とは一致しません。

2 遡及改訂について

令和4年度以前の計数については、県民経済計算と同様に、平成23年度までを改訂の対象としました。

3 計数について

(1) 県民経済計算の推計結果をもとに、指標による分割推計を行い市町別の計数としたことにより、市町値の合計は、理論上は県民経済計算項目値と等しくなりますが、端数処理をしているため、完全に一致するものではありません。

(2) 推計数値は、すべて名目値です。

(3) 支出系列については、資料の制約から推計の対象としていません。

(4) 端数処理しているため、各項目の計が合計と一致しない場合があります。

(5) 対前年度増加率は、当年度をA、前年度をBとし、次式によって求めています。

$$\text{対前年度増加率 (\%)} = \left[\frac{A - B}{|B|} \right] \times 100$$

4 市町区分、地域区分について

本書では令和6年3月現在の35市町を単位として平成23年度まで遡って作成しています。地域区分の市町の構成については次頁を御覧ください。

5 産業区分について

- ・ 第1次産業……農業、林業、水産業
- ・ 第2次産業……鉱業、製造業、建設業
- ・ 第3次産業……電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス

6 問い合わせ先

静岡県 企画部 統計活用課 管理・普及班 電話 054 - 221 - 2298 (直通)
--

(地域区分)

[4地域]

地域名	地域エリア
伊豆半島地域 (7市6町)	<u>沼津市</u> 、熱海市、 <u>三島市</u> 、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、 東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、 <u>函南町</u>
東部地域 (6市4町)	<u>沼津市</u> 、 <u>三島市</u> 、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、 <u>函南町</u> 、清水町、長泉町、小山町
中部地域 (5市2町)	静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、 吉田町、川根本町
西部地域 (7市1町)	浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、 森町

※地域区分は、平成30年3月に策定した、静岡県総合計画「静岡県の新ビジョン 富国^①有徳の美しい“ふじのくに”の人づくり・富づくり」の区分に基づく。

※下線を付した沼津市、三島市及び函南町は伊豆半島地域と東部地域に重複している。

1 地域別総生産及び所得

- 総生産（GDP）は、西部地域が7兆1,896億円で最大（表1）
- 経済成長率は、伊豆半島地域が7.6%と最高（表2）
- 一人当たり所得は、東部地域が392万8千円で最大（表3）、（図1）

表1 地域別総生産の推移

単位：10億円

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
伊豆半島地域	2,202	2,088	2,117	2,116	2,186	2,155	2,201	2,199	2,159	2,039	2,127	2,149	2,312
東部地域	4,239	4,047	4,143	4,261	4,512	4,561	4,666	4,644	4,490	4,498	4,464	4,423	4,743
中部地域	5,204	5,277	5,291	5,335	5,624	5,734	5,874	5,960	5,922	5,621	5,849	6,058	6,320
西部地域	6,388	6,514	6,758	6,594	6,586	6,547	6,542	6,666	6,605	6,372	6,406	6,867	7,190
静岡県	16,656	16,629	16,990	16,974	17,540	17,661	17,908	18,093	17,828	17,226	17,472	18,154	19,120

（注）伊豆半島地域と東部地域に重複する市町があるため、地域の合計値と静岡県値は一致しません。

表2 地域別経済成長率

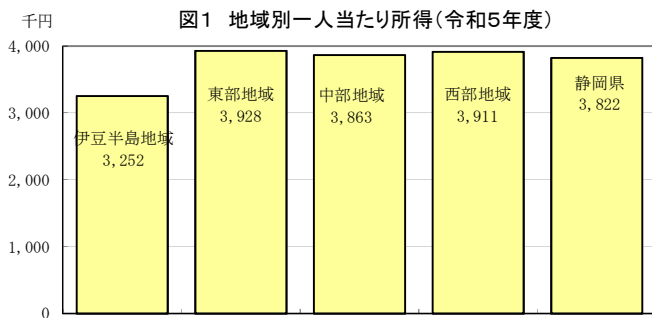
単位：%

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
伊豆半島地域	-	▲ 5.2	1.4	▲ 0.0	3.3	▲ 1.4	2.1	▲ 0.1	▲ 1.8	▲ 5.5	4.3	1.0	7.6
東部地域	-	▲ 4.5	2.4	2.9	5.9	1.1	2.3	▲ 0.5	▲ 3.3	0.2	▲ 0.8	▲ 0.9	7.2
中部地域	-	1.4	0.3	0.8	5.4	2.0	2.4	1.5	▲ 0.6	▲ 5.1	4.1	3.6	4.3
西部地域	-	2.0	3.7	▲ 2.4	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.1	1.9	▲ 0.9	▲ 3.5	0.5	7.2	4.7
静岡県	-	▲ 0.2	2.2	▲ 0.1	3.3	0.7	1.4	1.0	▲ 1.5	▲ 3.4	1.4	3.9	5.3

表3 地域別一人当たり所得

単位：千円

項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
伊豆半島地域	2,768	2,785	2,870	2,842	2,934	2,958	2,969	3,017	3,119	2,785	2,841	2,995	3,252
東部地域	3,264	3,220	3,407	3,413	3,526	3,505	3,505	3,536	3,573	3,207	3,349	3,518	3,928
中部地域	3,153	3,173	3,245	3,251	3,439	3,418	3,486	3,531	3,511	3,214	3,327	3,541	3,863
西部地域	3,042	3,119	3,309	3,271	3,350	3,403	3,513	3,475	3,351	3,174	3,448	3,579	3,911
静岡県	3,080	3,098	3,237	3,218	3,359	3,363	3,423	3,434	3,393	3,142	3,321	3,484	3,822



（注）沼津市、三島市及び函南町は伊豆半島地域と東部地域に重複している。

2 地域別の経済構造・特徴

(1) 経済活動別構成比

- 伊豆半島地域…宿泊・飲食サービス業の割合が大きく、製造業の割合が小さい。
- 東部地域…比較的県の構成に近い。
- 中部地域…比較的県の構成に近い。
- 西部地域…比較的県の構成に近い。

※県の構成比と比べて概ね±10ポイント以上差がある産業、または、県の構成比の2倍以上もしくは半分以下の産業を、「割合が大きい」または「割合が小さい」と記述した。(農林水産業を除く。)

図2 地域別経済活動別構成比(令和5年度)

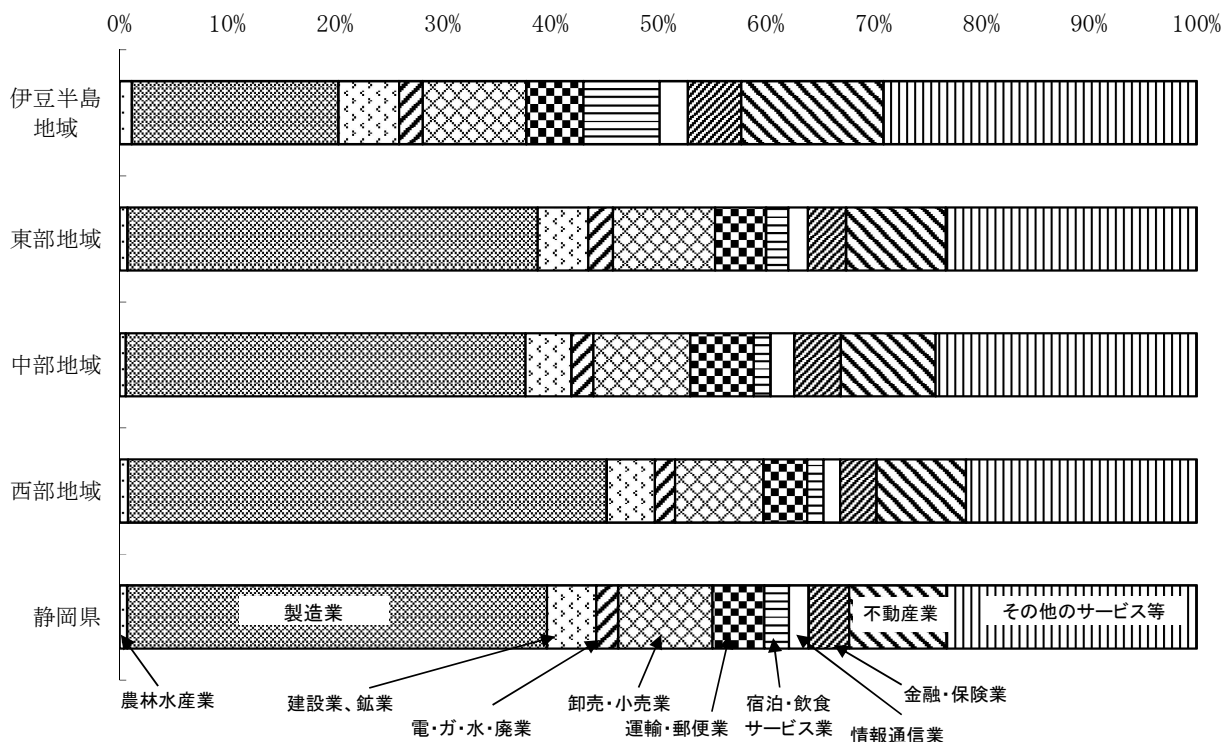


表4 地域別経済活動別構成比(令和5年度)

単位：%

項目	農林水産業	製造業	建設業、 鉱業	電気・ガス・水道・ 廃棄物処理業	卸売・ 小売業	運輸・ 郵便業	宿泊・飲食 サービス業	情報 通信業	金融・ 保険業	不動産業	その他の サービス等	計
伊豆半島地	1.1	19.2	5.6	2.2	9.6	5.3	7.1	2.6	5.0	13.2	29.1	100.0
東部地域	0.7	38.1	4.7	2.3	9.5	4.7	2.1	1.8	3.6	9.3	23.3	100.0
中部地域	0.6	37.1	4.3	2.0	9.0	5.9	1.6	2.2	4.3	8.8	24.2	100.0
西部地域	0.8	44.4	4.5	1.9	8.2	4.0	1.5	1.5	3.4	8.3	21.4	100.0
静岡県	0.7	39.0	4.6	2.0	8.8	4.8	2.3	1.8	3.7	9.0	23.2	100.0

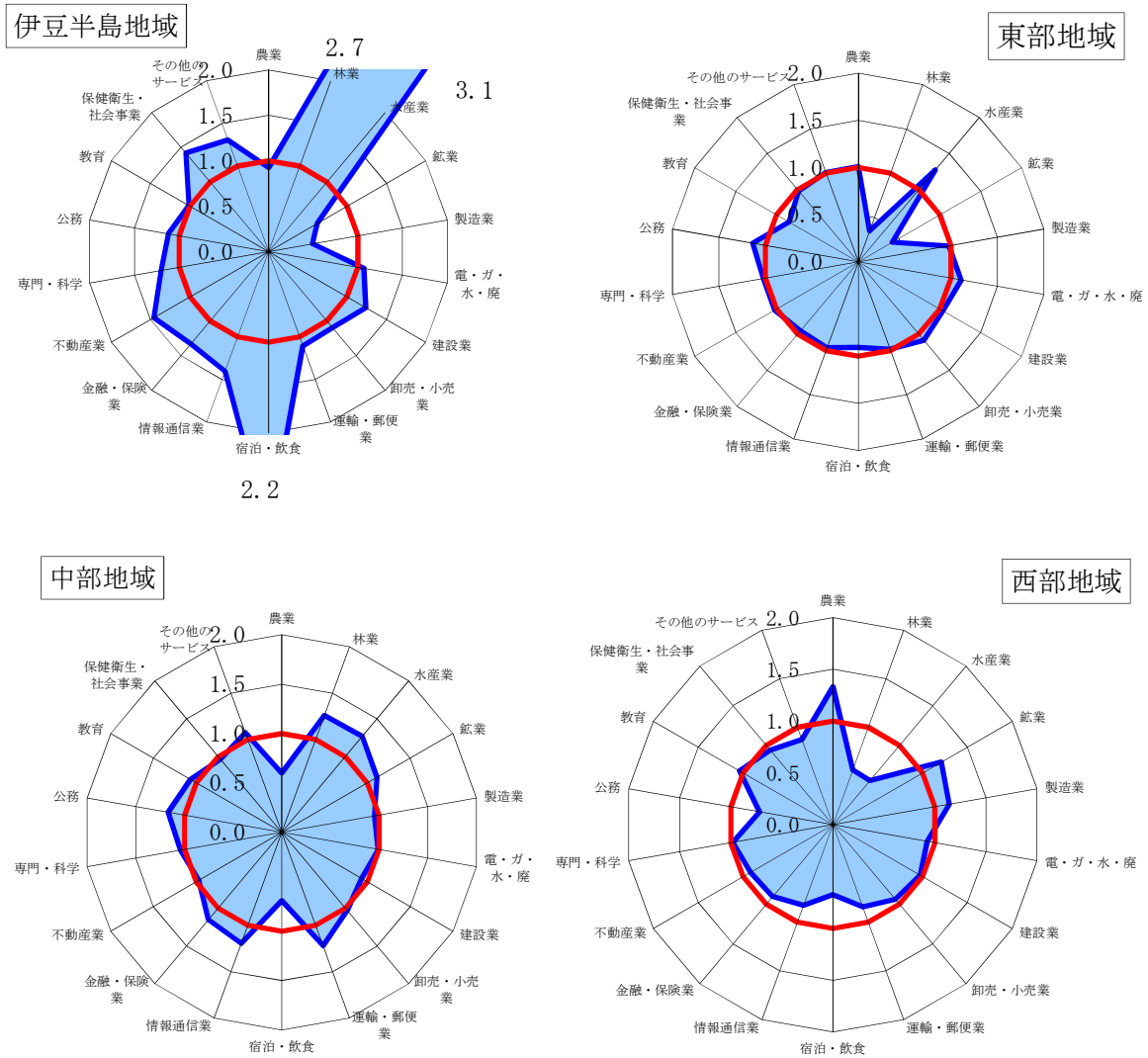
※本表は、総生産（輸入品に課される税・関税及び総資本形成に係る消費税を除く。）に占める経済活動別生産額の構成比（割合）を地域別に示したものである。

(2) 特化係数

- 伊豆半島地域…林業、水産業及び宿泊・飲食の割合が大きい。
- 東部地域…比較的県の産業構造に近い中で、林業及び鉱業の割合が小さい。
- 中部地域…比較的県の産業構造に近い。
- 西部地域…比較的県の産業構造に近い。水産業の割合が小さい。

※特化係数が概ね1.5以上の産業を「大きい」、0.5以下の産業を「小さい」と記述した。

図3 地域別経済活動別特化係数(令和5年度)



1.0の円が県平均であり、この円に近いほど県の産業構造に近く、離れるほど特徴的な産業構造を示していることになるが、その産業の特化係数が高いからといってその地域の主要産業であるとは限らない。

特化係数

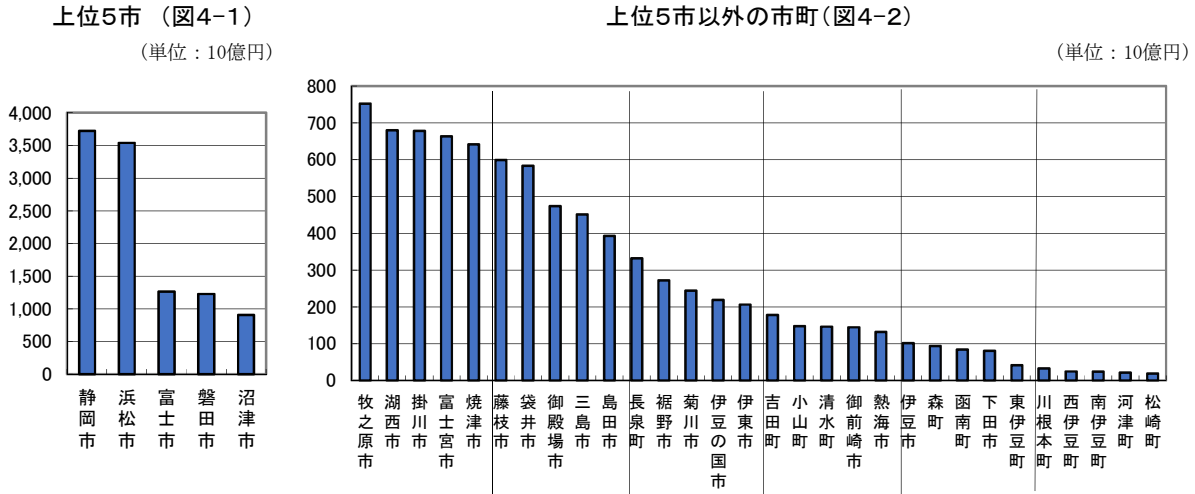
各地域の各経済活動の構成比を県の構成比と比較して、県からみた相対的な偏りを表す指標で、この値が1から離れるほど特徴的な構成を示している。

$$\text{特化係数} = \frac{\text{各地域の各経済活動構成比}}{\text{県の各経済活動構成比}}$$

3 市町別総生産及び所得

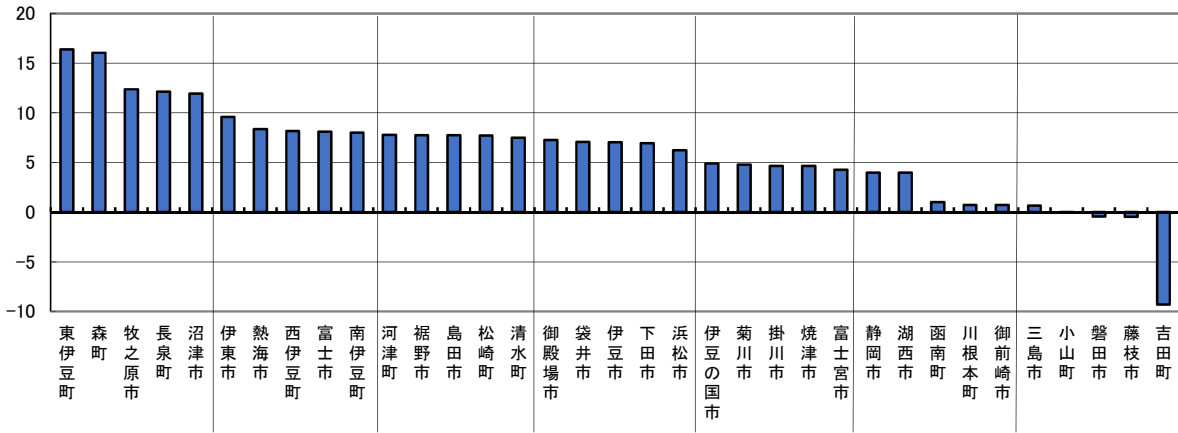
- 総生産
静岡市が3兆7,240億円で最も多い(図4-1)。上位5市で県内総生産の56%を占める。
- 経済成長率
東伊豆町が16.4%で最も高い。31市町がプラス成長(図5)。
- 一人当たり市町民所得
裾野市が622万6千円で最も高い。11市町が一人当たり県民所得を超える(図6)。

(1) 市町別総生産(令和5年度)



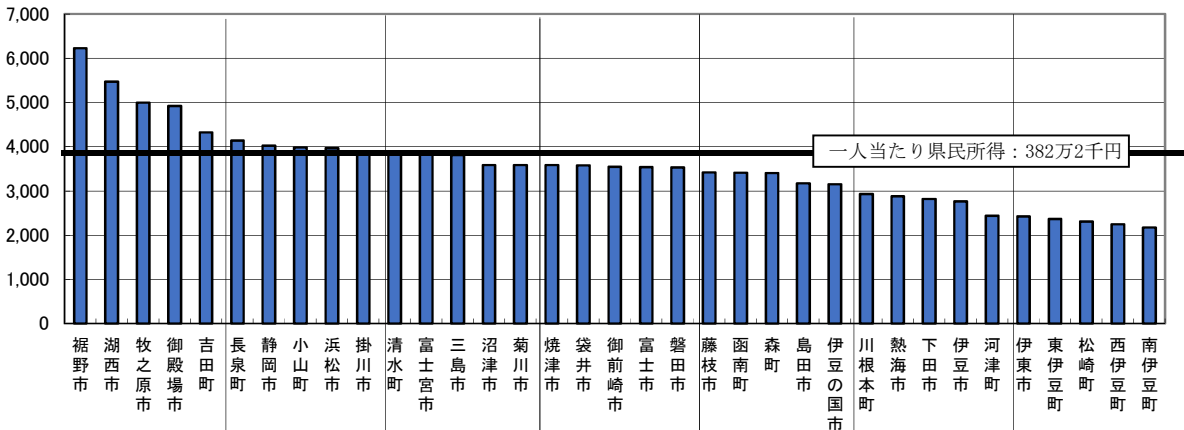
(2) 市町別経済成長率(対令和4年度)(図5)

(単位: %)



(3) 一人当たり市町民所得(令和5年度)(図6)

(単位: 千円)



(推計方法)

「令和5年度しずおかけんの地域経済計算」は、「令和5年度静岡県の県民経済計算」で推計した県全体のGDP等を、様々な指標や業務資料により分割する方法により推計した結果である。

(用語の説明)

◎ 総生産 (GDP)

1年間に、地域内で新たに生み出された付加価値の総額のこと。

◎ 経済成長率

総生産の対前年度増加率のこと。

◎ 市町民所得

総生産は、固定資産減耗分を差し引くなどした上で、雇用者報酬、財産所得及び企業所得という形で分配される。これらの合計を居住者ベースでみたものを市町民所得という。

◎ 一人当たり市町民所得

市町民所得を各市町の総人口（各年10月1日現在推計人口、国勢調査年は国勢調査結果）で除したもの。

賃金水準や個人の所得水準を示すものではなく、地域の経済水準をとらえる一つの指標として用いる。

令和5年度しずおかけんの地域経済計算(概要版)

令和8年4月編集・発行

静岡県 企画部 統計活用課

連絡先 電話 054-221-2298

FAX 054-221-3609

E-mail toukei_katsuyo@pref.shizuoka.lg.jp